

令和 5 年 1 月 23 日
気象庁大気海洋部

配信資料に関するお知らせ

～高知空港、宮崎空港、宮古空港及び下地島空港における航空気象観測の完全自動化の開始について～
(平成 28 年 11 月 16 日付「配信資料に関する技術情報 第 439 号」関連)

気象庁では令和 5 年 3 月 16 日から、高知空港（地点略号：RJOK）、宮崎空港（地点略号：RJFM）、宮古空港（地点略号：ROMY）及び下地島空港（地点略号：RORS）において、航空気象観測の完全自動化（以下「完全自動化」という。）を開始します。

このことに関連する配信資料等の変更点について、下記のとおりお知らせします。

また、本件に伴い、標記関連技術情報の別紙（完全自動化を導入した空港に関する資料）を更新しましたので、当該技術情報の改訂版を改めて提供します。

なお、完全自動化の詳細については、当庁ホームページ内の解説をご参照ください。

(URL) https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kouku/2_kannsoku/27_jidoka/27_jidoka.html

記

1 完全自動化開始日時

令和 5 年 3 月 16 日（木）00 時 00 分（日本時間）

2 完全自動化実施空港及び実施時間帯（日本時間）

(1) 高知空港

21 時 00 分～翌日 06 時 59 分（日本時間）

(2) 宮崎空港

21 時 30 分～翌日 07 時 29 分（日本時間）

(3) 宮古空港

21 時 00 分～翌日 07 時 59 分（日本時間）

(4) 下地島空港

19 時 30 分～翌日 07 時 59 分（日本時間）

3 配信資料の変更点

前項の時間帯において、定時観測通報は自動 METAR 報として通報します。また、翌日 06 時以降、特別観測通報を自動 SPECI 報として通報します。